

2022 年度 研究助成応募者選定ガイドライン

第一三共生命科学研究振興財団の研究助成の応募者の選定に当たり、下記のガイドラインに基づき、公正かつ公平に選定をお願いいたします。

推薦書作成に推薦書雛形の Word ファイルを必要とされる推薦者は、当財団ホームページ (<https://www.ds-fdn.or.jp>) ・「各種推薦書」の「研究助成推薦書雛形」からダウンロードしてください。

記

1. 推薦者の資格

当財団の理事会において指定された全国の生命科学分野の大学大学院研究科長、研究機関長並びに当財団の評議員、理事、顧問及び褒賞受賞者（高峰記念三共賞・高峰記念第一三共賞受賞者）

推薦資格者は、当財団ホームページの「財団指定推薦機関」で確認できます。

2. 推薦件数：原則 1 件とする。

3. 応募期間：2022 年 6 月 1 日～7 月 31 日

4. 応募者の選定基準

- (1) 当該助成応募の対象となる研究テーマが当財団の設立趣旨に合致し、先進性、独創性を有していること
- (2) 研究計画が具体的であり、また研究成果が将来、臨床応用、創薬に波及が見込まれること
- (3) 応募者の研究業績が優れており、当該研究計画を遂行できる能力を有し、準備状況が示されていること
- (4) その他、応募者を特に推薦する理由を示すこと

5. 応募者の対象範囲：日本国内在住の研究者

6. 応募者の選定除外対象

- (1) 同一の研究について他の財団の助成金を受けている研究
- (2) 医療機器分野、看護分野、食品科学（健康食品を含む）分野、農薬分野
- (3) 国及び他機関より多額の助成金を得ている者
- (4) 営利団体、企業の研究機関に所属している者
- (5) 当該助成採択後 3 年以内の再申請（2020 年度以降の採択者）
- (6) 原則として、推薦者と同一の研究室に所属している者
- (7) 推薦者、財団関係者（評議員、理事、選考委員、顧問、褒賞受賞者）並びにその親族（当該推薦者、あるいは財団関係者以外の推薦であれば可）

以上